

津軽塗・つがる漆商品化事業

—ギフト市場を見据えた製品開発事業—（第2報）

Commercialization business of Tsugaru urushi and Tsugaru-nuri - Product development business that aims at gift market - (Part 2)

小松 勇、舘山 大、伊藤 健、工藤 洋司、JAGDA 青森＊
（＊社団法人 日本グラフィックデザイナー協会〈JAGDA〉青森地区）

「津軽うるおい漆」は、新たな成長市場である「一般購買層（若年、大衆向け）」への進出に向けて、品質を保持しながら手頃な価格帯と現代的なデザインを両立させた魅力ある津軽塗新定番商品として開発されたものであるが、「津軽うるおい漆」の知名度はまだ低い。

そこで本事業では、「津軽うるおい漆」を身近な漆製品としてPRするために、その製品情報伝達方法の研究を行った。

事業のワーキンググループに対し、第一段として、県内のグラフィックデザイナーによるデザイン講習会を実施し、「デザインの意識」「デザイン投資」の重要性を認識してもらった。

第二段として「津軽うるおい椀」のパッケージ提案展示会『「津軽うるおい椀」のパッケージをデザインする』をデザイナー団体（JAGDA 青森）との共催により実施。一般来場客からのアンケートを実施し、上位5点を選考。

第三段ではその5点の中から「津軽うるおい椀」のためのパッケージをワーキンググループで検討し、決定した。

決定したパッケージを使用して、首都圏の大型展示会にて発表・販売を実施し、津軽塗の新たなギフト商品のツールとなった。



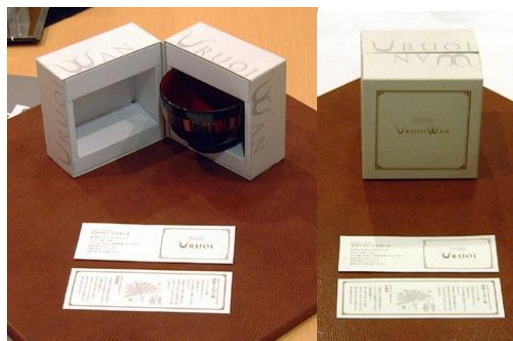
パッケージ講習会



パッケージ展示会



パッケージ選定会



「津軽うるおい漆」パッケージ